

NEWSLETTER

No. 76

8 January 2021

・2020年地理学教室の行事記録	・・・1
・2020年度地理実習の記録	・・・2
・卒業論文公開口頭試験について	・・・9
・2020年度卒業論文公開口頭試験日程	・・・10

【2020年地理学教室の行事記録】

1月 7日	世田谷の歴史地理巡検（岡島）
2月 6日～ 8日	2019年度卒業論文公開口頭試験（10号館 10204教室）
7月 18日	9月卒業論文公開口頭試験（10号館 10214教室）
9月 7日～ 11日	測量実習3（集中：海津優先生）
9月 14日	1年生交流会（専任教員全員）
9月 14日～ 16日	地理学野外実習A（1年生実習：9/14・世田谷キャンパス、9/15・16（日帰り2日）・川崎市麻生区黒川地区・多摩キャンパス：専任教員全員）
9月 19日	地理学野外実習D（本年度より開講された選択授業。受講生は2コースに参加） （加藤コース：東京都品川区とその周辺）
9月 29日～ 30日	地理学野外実習B（2年生実習：日帰り2日：専任教員（内田のみ別日程で開催）） 長谷川：神奈川県三浦市・横須賀市周辺 岡島：埼玉県川越市 磯谷：東京付近（都区内・川崎市） 加藤：東京都武蔵野市 佐々木：群馬県みなかみ町・世田谷区内 桐越：埼玉県川口市
10月 16日	地理学野外実習D（長谷川班：多摩川（世田谷区・高津区付近））
10月 20日～ 23日	地理学野外実習C（3年生実習：3泊4日：専任教員全員） 長谷川：沖縄県石垣市 岡島：愛知県名古屋市とその周辺 内田：岡山県岡山市とその周辺 磯谷：千葉県大多喜町とその周辺 加藤：東京都立川市とその周辺 佐々木：埼玉県秩父市とその周辺 桐越：長野県松本市
10月 31日	地理学野外実習D（内田班：埼玉県秩父市）
11月 2日～ 3日	地理学野外実習B（内田班：日帰り2日：東京23区内）
12月 5日	地理学野外実習D（佐々木班：江ノ島（神奈川県藤沢市））
12月 26日	地理学野外実習D（岡島班：東京都世田谷区）

※ 例年実施している国士舘大学地理学会の総会・講演会・研究発表会・懇親会・巡検、地理ワークショップは新型コロナウイルス感染症対策のため、やむなく中止となりました。

【2020 年度地理実習の記録】

地理学野外実習 A : 9 月 14 日 (火) ・ 15 日 (水) ・ 16 日 (木) に日帰りにて実施

◎長谷川・内田・岡島・磯谷・加藤・佐々木・桐越

実施地：世田谷キャンパス・川崎市麻生区黒川地区・多摩キャンパス

参加学生数：85 名 (男子 68 名, 女子 17 名)

テーマ：丘陵地の自然環境と人間生活

—映画に描かれた丘陵地の自然環境と人間生活を参考に—

目的：多摩地区における丘陵地の土地利用に関する調査を行い、地形と土地利用の関係、都市化や宅地化の進行の特徴やその要因等について考察することを通じて、地理調査や地理的思考法の基本を体得する。

課題：図表を含めて 400 字詰め原稿 10 枚以上相当のレポート。

提出日時・・・10 月 15 日 (木) 12:55 manaba 「地理学野外実習 A」 コース・レポート



写真 1 初日は世田谷校舎にて新入生として初めての対面授業！



写真 2 翌日は小田急線黒川駅前から調査開始



写真 3 班ごとに土地利用などの調査を行いました



写真 4 黒川よこみね緑地にて調査と小休止



写真 5 最終日も黒川駅前から調査開始



写真 6 午後は多摩校舎に集まりまとめの授業を行いました

地理学野外実習B（2年生対象）：9月29日（火）・30日（水）に日帰りにて実施

◎長谷川

実施地：神奈川県三浦市 三浦半島南部と城ヶ島

参加学生数：14名（男子11名，女子3名）

テーマ：海岸段丘，砂浜海岸や岩石海岸の
特徴的な地形を学ぶ。

内容：①：海岸段丘や段丘を刻む谷地形の観察
②：砂浜海岸に見られるカスプの観察と計測
③：岩石海岸と離水ベンチの観察。
④：海食洞の成因
⑤：タフォニの観察と計測
⑥：ハンドレベル使い方と簡易計測
⑦：地層の観察方法
以上の内容を通じて，地形・地質の
基礎的な観察方法を学んだ。

課題：調査結果をもとに，A4版20～30枚程度のレポートを作成する。



長谷川班：城ヶ島で大規模なタフォニの壁を観察しています。写真を撮り，スケッチをして計測結果を書き込みます。

◎内田（このコースのみ11月2日・3日に実施）

実施地：東京都区内

参加学生数：12名（男子8名，女子4名）

テーマ：名所・名景の調査と観光地の場所イメージの解説

内容：①歌川広重『名所江戸百景』に描かれた江戸の名所・名景が150年後の現在，どのような姿に変わっているのかを，風景論・景観論の視点から解説・解釈する。
②江戸・東京の心霊スポットをいくつか巡り，「いわゆるコンテンツリズム」の歴史と現状について調査し，それに関する種々のイメージが，観光資源としてどのように利用されているかを考察する。

課題：レポート1：広重「名所江戸百景」に描かれた風景の「いま」，レポート2：観光地の記号としての「東京の心霊スポット」



内田班：
両国回向院，御利益のある鼠小僧の墓

◎岡島

実施地：埼玉県川越市

参加学生数：参加学生数：10名（男子8名，女子2名）

テーマ：近世城下町川越の近現代における変遷

内容：川越の蔵造りの町並みを中心とする歴史的景観の観察調査によって，城下町の地域割りが近現代においていかに変遷したかを学習する。また川越御殿・川越市立博物館・旧川越城遺構の見学を行い，歴史的町並みの調査結果に基づく地図を作成し，考察する。さらに，ふじみ野市立福岡河岸記念館の見学などにより，新河岸川水運の役割についても学習する。

課題：標記のテーマについて所定の分量のレポートを作成する。なお夏休みに事前学習を行っている。



岡島班：川越御殿玄関前で

◎磯谷

実施地：1日目 神奈川県立東高根森林公園・川崎市生田緑地

2日目 国立科学博物館附属自然教育園・明治神宮御苑

参加学生数：9名（男子9名）

テーマ：東京付近の自然林と二次林

内容：東京付近の森林植生を対象として，履歴や環境条件によって異なる森林の分布や生態を調査した。

課題：指示された項目にしたがって，対象とした森林植生の特徴とその広域的な位置づけについて，図表を含めてA4版20枚程度のレポートとしてとりまとめる。



磯谷班：東高根森林公園の
シラカシ自然林を前にして

◎加藤

実施地：東京都武蔵野市

参加学生数：8名（男子7名，女子1名）

テーマ：東京都武蔵野市におけるコンビニエンスストアの立地展開

内容：対象地域におけるコンビニエンスストアの立地について，過去のデータのデータと比較しながら，その変遷を把握し，立地の要因を考察する．仮説をいくつか立て，それを立証するための調査を行うようにする．これを通じて，経済地理学的な調査の方法・経済地理学的見方・考え方の基礎を学ぶ．

課題：調査結果に関する図表を作成し，調査結果にもとづいた内容についてレポートする．



加藤班：集合時・先生の説明

◎佐々木

実施地：1日目 群馬県みなかみ町土合（湯檜曾川・一ノ倉沢）
2日目 東京都世田谷区 羽根木公園

参加学生数：11名（男子9名，女子2名）

テーマ：多雪山地における地形と植生の観察
羽根木公園周辺における気温の観測

内容：みなかみ町土合地区の湯檜曾川上流部において多雪地域の山地に典型的にみられる雪崩地形と植生景観を観察した．また，湯檜曾川支流の一ノ倉沢では氷成堆積物や土石流堆積物を観察した．羽根木公園においては，公園内と周囲の住宅地において気温の定点観測と移動観測を実施し，公園緑地における気温の低下効果を明らかにした．

課題：調査結果とそれにもとづく考察をA4版20枚程度のレポートにまとめる．



佐々木班：

羽根木公園での気温観測の様子

◎桐越

実施地：埼玉県川口市

参加学生数：13名（男子8名，女子5名）

テーマ：埼玉県川口市における外国人の増加要因

内容：埼玉県川口市において，外国人居住者が近年増加している要因を考察する．事前に在日外国人に関する文献を読むことで増加要因の仮説をたて，現地調査を通じて仮説の検証をおこなう．初日は，川口市芝園町を中心に，集住地域の住環境に関する調査を実施する．2日目は西川口駅と川口駅周辺において，外国人との共生に向けた市の取り組みや街並みの特徴などを調査する．

課題：仮説と照らし合わせるかたちで，調査結果にもとづいた内容をレポートにまとめる．



桐越班：芝園町における調査風景

地理学野外実習 C（3年生対象）：10月20日（火）～23日（金）実施

◎長谷川

実施地：沖縄県石垣市
参加学生数：14名（男子12名，女子2名）
テーマ：亜熱帯の離島で自然と生活を探る
内容：赤土流出状況の調査を河川班と海域班に分けて実施。海浜の漂着ゴミとマクロプラスチックの調査。石垣に利用されている石材の調査。マングローブ干潟の堆積物調査。
課題：図表を含めて30ページ程度のレポートを作成する。



長谷川ゼミ：石垣島の西岸にある名蔵湾アンパル干潟で、マングローブ林と堆積物の調査をしているところです。

◎内田

実施地：岡山県岡山市周辺
参加学生数：5名（男子3名，女子2名）
テーマ：学生各自でテーマを設定し，現地調査を行う。
内容：「倉敷美観地区における女性観光客のイメージと観光行動」「岡山県における歴史的イメージの観光資源としての活用」「インスタ映え」する岡山県の歴史的景観について」「津山市城東町並み保存地区と倉敷美観地区における観光イメージ」「岡山県における桃太郎伝説を活用した観光興」
課題：各自設定したテーマにしたがって，現地で得たデータをもとに分析・考察を行う。



内田ゼミ：JR岡山駅，桃太郎像の前で

◎岡島

実施地：名古屋市および周辺地域
参加学生数：9名（男子7名，女子2名）
テーマ：主に歴史地理学・交通地理学に関する地域調査
内容：私鉄不動産住宅地開発地における高齢者の交通アクセス，名鉄瀬戸線における利用の現状と要因，養老鉄道養老線の現状と課題，あおなみ線の利用と役割，鉄道貨物輸送と産業のつながり，名古屋市基幹バスの現状と課題，名古屋市の交通事故多発地点における事故原因，桶狭間の戦いにおける地形の役割，高蔵寺ニュータウンについて
課題：各自のテーマについてのレポート作成。



岡島ゼミ：夜のミーティング風景

◎磯谷

実施地：千葉県大多喜町とその周辺
参加学生数：4名（男子3名，女子1名）
テーマ：房総半島中部の生態地理
内容：千葉県大多喜町付近でみられる生態地理について，各自・各班が事前にテーマを設定して調査した。具体的に選ばれたテーマは「哺乳類の分布・生態・獣害とその対策」および「水生動物の分布と生態」であった。シカ，キョン，イノシシ，アナグマ，サワガニなど，多くの野生動物が観察された。
課題：図表を含めてA4版30枚程度のレポートにまとめる。



磯谷ゼミ：お世話になった老舗の宿，大屋旅館にて

◎加藤

実施地：東京都立川市とその周辺

参加学生数：6名（男子6名）

テーマ：各自が設定したテーマにもとづいた現地調査・地域調査を行う。

内容例：立川市の商店街の業種構成と大型店の影響，立川駅周辺における時間貸し駐車場の料金設定，立川市における事業所の立地，あきる野市における宿泊施設の立地展開

課題：各自のテーマについて、『卒業論文の手引き』にもとづき，レポートをまとめる。



加藤ゼミ：
集合写真（を撮る直前，なので身構えていない人も）

◎佐々木

実施地：埼玉県秩父市とその周辺

参加学生数：15名（男子10名，女子5名）

テーマ：秩父盆地における気象観測，荒川の河成段丘地形の形成過程と地すべりによる地形変化の考察

内容例：気候班は秩父盆地の市街地と東西両斜面の14ヵ所において気温の定点観測を実施した。また，秩父市街地で気温と風向風速の移動観測を実施した。この結果，気温の鉛直分布や冷気流の発生，都市気候の存在を確認できた。地形班は荒川の現河床や河成段丘の堆積物，段丘を被覆するローム層を調査して，河成段丘面の形成過程を考察した。また，丘陵斜面で生じている地すべりの活動状況を地すべり移動体にみられる微地形の形態や分布から考察した。

課題：調査結果とそれにもとづく考察をA4版30枚程度のレポートにまとめる。



佐々木ゼミ：
河成段丘面を覆うローム層中に介在するテフラを調査している様子

◎桐越

実施地：長野県松本市

参加学生数：6名（男子4名，女子2名）

テーマ：各自が設定したテーマにもとづいた現地調査・地域調査を行う

内容例：松本市の通りを中心とした観光まちづくり，松本市の観光シンボルと地域アイデンティティ，松本市の食による観光まちづくり，松本市におけるスポーツによる地域活性化，松本市の地場産業，松本市の都市計画の現状

課題：各自のテーマについて、『卒業論文の手引き』にもとづき，レポートをまとめる。



桐越ゼミ：松本駅の改札前にて

地理学野外実習 D (2 年生対象の選択科目) : 日程はコースにより異なる

◎長谷川

実施日：10月16日(金)
実施地：川崎市高津区，東京都世田谷区の多摩川周辺地域
参加学生数：4名(男子3名，女子1名)
テーマ：2019年台風19号の被災地を巡る
内容：多摩川周辺で起こった内水氾濫による被災地を巡り，土地条件，地形や土地利用，河川改修を見学した。
課題：ルートマップの作成，見学地の観察記録を10枚程度にまとめる。



長谷川コース：
等々力溪谷で谷壁の地層を観察中です。

◎内田

実施日：10月31日(土)
実施地：埼玉県秩父市
参加学生数：6名(男子1名，女子5名)
テーマ：風景の鑑賞法とコンテンツツーリズムの調査・考察
内容：①歴史観光地の景観や観光施設が，どのように保存され，また修景されているのかを観察・調査する。
②秩父における「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」が，コンテンツツーリズムとしてどのように展開されているかを調査し，それに関係する種々のイメージが観光資源として利用されてことについて考察する。
課題：レポート1：歴史観光地の風景の特徴について，
レポート2：アニメ「あの花。」をめぐるコンテンツツーリズムの意味



内田コース：
「あの花。」ゆかりの旧秩父橋

◎岡島

実施日：12月26日(土)
実施地：世田谷区内
参加学生数：5名(男子3名，女子2名)
テーマ：世田谷の歴史地理
内容：テーマについて理解する巡検を行う，訪問先は次の通り．三軒茶屋道標・キャロットタワー展望台，旧世田谷代官屋敷・世田谷区郷土資料館，世田谷城址公園・豪徳寺，成城学園住宅地，成城3丁目緑地・国分寺崖線，次大夫堀公園・民家園，竹山市民緑地・稲荷塚古墳，野毛大塚古墳。
課題：標記のテーマについて所定の分量のレポートを作成する。



岡島コース：旧世田谷代官屋敷前で

◎加藤

実施日：9月19日（土）
実施地：東京都品川区とその周辺
参加学生数：9名（男子4名，女子5名）
テーマ：交通・流通拠点としての品川とその歴史
内容：テーマについて理解するエクスカージョン（現地見学）を行う。訪問先は以下のようなところ。光学通り／品川歴史館／大井町駅付近／広町工業団地・工場アパート／ソニー大崎工場跡（大崎シンクパーク）／旧東海道／品川神社・富士塚／品川インターシティ／高輪ゲートウェイ駅
課題：エクスカージョンで学んだこと・興味あったことについて，レポートをまとめる。



加藤コース：
品川を歩いて回るエクスカージョンでした。

◎佐々木

実施日：12月5日（土）
実施地：神奈川県藤沢市 江ノ島
参加学生数：4名（男子3名，女子1名）
テーマ：江ノ島にみられる地形の観察
内容：雨天となったため，予定の一部を変更して実習を実施した。江ノ島の平坦面をつくる海成段丘面の高度分布を確認し，最高位面に載るローム層とそれに介在する火山灰層を観察した。これにより海成段丘面の形成年代を把握した。次に，海食洞や隆起波食棚に立地する集落を見学し，過去に繰り返されてきた関東地震による地盤の隆起を理解した。最後に，江ノ島と片瀬海岸をつなぐ陸繋砂州の状況を潮位差の変化とともに観察した。
課題：調査結果とそれらにもとづく考察をA4版2～5枚程度のレポートにまとめる。



佐々木コース：野外実習の様子

【卒業論文公開口頭試験について】

地理学教室では、卒業論文の審査が公平になされるよう各々の論文を2名の教員が閲読し、さらに公開口頭試験の結果を加味して合否を決めています。今年度も下記の通り、卒業論文の口頭試験が行われ、試験の結果から卒論の評点が決まります。試験は、持ち時間9分の口頭発表とそれに続く質疑応答です。発表者はあらかじめ卒論の要旨、図表などをまとめたレジュメを用意し、出席者に配布できるよう準備してください。また、質疑応答の際に必要な卒業論文のコピー、その他卒論作成に使用した資料や参考文献のコピーなどは、必ず持参してください（公開口頭試験の際に提示を求められる場合があります）。これらは卒論の合否が決まるまで処分しないこと。

就職が決まり、試験当日に社内研修などが予定されている4年生は、就職予定先に事情を説明し、研修欠席の手続きを済ませておくようしてください。

なお評価の結果、優秀な卒論2編は、全国地理学専攻卒論発表大会（2020年3月中旬・東京学芸大学）で発表してもらう可能性があります（コロナ禍のため、開催予定等不詳）。開催される場合、発表者は2月9日中に決定し、すぐに通知する予定です。また、優秀な卒論は国士舘大学地理学報告に修正の上、掲載してもらう予定です。これは2月9日中に決定し、通知します。

日 時：2021年2月6日（土）、8日（月）、9日（火）
場 所：世田谷校舎 10号館 2階 10212 教室

注意事項（4年生はよく読んでおくこと）：

※ 試験時間は、1人18分（発表9分、質疑応答9分）です。発表者は発表用原稿を必ず用意し、あらかじめ発表の練習をしておくこと。発表の内容はもちろん、発表の手際や発表の態度なども審査の対象となります。なお、発表時は予鈴7分、本鈴9分の合図があります。

※ 発表に際しては、必ず以下の要領でレジュメを用意しておくこと。レジュメの文字部分は基本的にワープロによって作成のこと。図表等のタイトル・注も同じ。完成した図表の配置は「切り貼り」でも構わない。

1. レジュメは、論文題目、氏名、論文の要旨（目的・方法・結果を書く。字数が多くなりすぎないように計800字程度を目安にするとよい）、説明に使用する図表によって構成する。
2. レジュメの枚数は、A3サイズで2枚横書き（図表を含む）とし、各自20部ずつ用意する（自費でコピーのこと。図表がカラーでないと判別しにくい場合はカラーコピーするか、口頭試験用に図表を白黒で描き直すこと）。
3. レジュメは、発表者交代の合間に次の発表者が配るものとする。その際、まず教員に配ること。各日の朝一番目の発表者で、責任を持って依頼できる学友がいる人は、前日の最終発表者のレジュメ配布を学友に頼んでも構わない（ただし問題があれば責任は依頼した人にあるので、注意のこと）。
4. レジュメの文章をそのまま読むような発表は控えること。口頭試験の発表用原稿を別に用意することが望ましい。

※ 発表では、パワーポイントも使用できる。使用するパソコンは原則としてあらかじめ用意されたパソコンを使用すること。発表用ファイルは、午前に発表の者は発表当日の朝、午後に発表のある者は昼休みに教卓上のパソコンにコピーしておくこと。発表時にUSBメモリ等から起動すると、手間取るケースが多い。自分のPCにケーブルを差し替える場合も同様である。それらの時間も発表時間に含めるので、あらかじめ用意のPCにコピーしておく方法で行うこと。

※ 地域調査士の資格取得に向けては審査前事前請求制度があり、3月中に認定証を受け取ることができます。資格取得希望者は、1月末（以降）に日本地理学会資格専門委員会から郵送される書類を熟読し、同封されている申請書に必要事項をすべて記入のうえ（顔写真も必要）、口頭試験日程期間中に主査へ提出すること。その後、副査が記名・押印し、一括して返却する。この機会をのがすと「地域調査士認定委員会が指名する者の認定」が面倒なことになるので、卒業予定者は必ずこの機会に行うこと。

※ 3年生は卒論作成の参考のため、また来年の口頭試験のためにも、出席して複数のセッションを聞くようにすること。1, 2年生も感染症対策に留意しつつ1セッション程度には出席のこと。2年生にとっては3年以降の専門分野（ゼミ）の選択する上で、もっとも参考になる行事なので、多くの発表を聞くことが自分のためにもなります。来場・発表聴取の際は規定の書類等持参の上、入場前の手洗いなど、感染症対策を徹底のこと。なお換気のために暖房等が十分行き届かないことが予測されるため、防寒対策にも留意しておくこと。

【2020 年度卒業論文公開口頭試験日程】

氏 名	題 目	主査	副査	地調	GIS
2月6日(土) 10:50~12:05 <進行:磯谷>					
折笠 浩明	日本に在住する外国人と多文化共生の現状—愛川町を事例に—	加藤	桐越		
太田 真徳	家庭用ゲームとアプリゲーム企業の立地の比較	加藤	内田		
小川 晴生	久保・窪地名の分布とその傾向	佐々木	岡島		
齊藤 大貴	茨城県ひたちなか市早戸川の水質と土地利用との関係	佐々木	長谷川		
12:55~15:30 <進行:加藤>					
鈴木 大輝	地震発生時の自動車・電車・駅利用者に関する安全性の研究—浜松市舞阪地区・静岡市清水区由比地区・小田原市国府津地区を例に—	長谷川	磯谷	○	
長谷川 優貴	福島県いわき市の菊多浦における河口閉塞と海岸線の経年変化—1961年から2019年期のオルソ補正画像を用いて—	長谷川	磯谷		○
高野 康太	沖積低地における土地利用変化と人工改変の特徴—阿賀野川下流域に着目して—	長谷川	佐々木	○	
関山 遥華	水害時における人家被害の危険性に関する研究—相模川下流域を例に—	長谷川	佐々木	○	○
正野 奈緒人	成田街道宿場町の研究について—大和田宿を例にあげて—	岡島	内田		
齋藤 亮彦	地方鉄道路線の利用特性から見える路線維持の重要性—JR北上線を事例として—	岡島	内田		
原 亘輝	富山城下町における居住区分にみる変化—歴史 GIS を用いて—	岡島	内田	○	○
足立 奏典	旧武蔵国の工業地理	岡島	加藤	○	
15:45~17:55 <進行:佐々木>					
中山 涼司	東京都港区浜松町および芝大門地区における商業集積の実態と背景	加藤	桐越		
吉原 徳哉	建築設計事務所の立地と減少理由	加藤	長谷川		
山田 梨紗	ボランティアによる里山管理活動の現状とその効果—里山むつみ隊を事例に—	内田	磯谷	○	
多田 葵	大仙公園整備事業に対する地域住民の評価と意識—大阪府堺市百舌夕雲町2丁を事例に—	内田	岡島		
城所 里帆	桜川市真壁重要伝統的建造物群保存地における観光地化	内田	岡島	○	
河野 猛幸	多摩川中流域における絶滅危惧植物カワラニガナ (<i>Ixeris tamagawaensis</i>) の分布と生育環境	磯谷	佐々木		
柳原 秀俊	愛知県南部に生息する野犬の分布と生態およびヒトとの関わり	磯谷	長谷川		
2月8日(月) 10:45~12:00 <進行:桐越>					
小野田 守晃	東京都荒川区の商店街「ジョイフル三の輪」の現状	加藤	岡島	○	
藤代 拓真	東京都におけるドラッグストアの立地展開—部門別売上構成の違いによる立地特性—	加藤	内田	○	○
岩井 竜一	常総市における洪水時避難に対する住民意識と地形的特徴の関係性—平成27年9月関東・東北豪雨を例に—	佐々木	長谷川	○	
泉田 泰我	東京都日野市における湧水の変化と都市化との関係	佐々木	磯谷	○	

12 : 55 ~ 15 : 30 < 進行 : 加藤 >

藤井 健彦	2008年岩手・宮城内陸地震における地すべり地形斜面の再滑動の実態	佐々木	長谷川	○	○
吉田 涼人	江東区亀戸中央公園におけるクールアイランドの形成	佐々木	磯谷	○	○
織田 浩希	令和元年台風19号による宮城県丸森町の斜面崩壊について	佐々木	長谷川		○
王 晨	東京都における緑地とヒートアイランドの関係からみた緑地の重要性に関する研究	佐々木	磯谷		
高見澤 篤	地方鉄道・ローカル線の現状と課題ー銚子電気鉄道を事例にー	岡島	内田	○	
小倉 和之	地方鉄道の現状と課題ーいすみ鉄道を事例としてー	岡島	桐越		
坂田 宗弥	鉄道に対する沿線住民の意見ー伊勢鉄道を事例にー	岡島	内田	○	
中村 駿之介	新駅開業が利用者と駅周辺地域にもたらす影響ー南武線, 南武支線の駅を事例にー	岡島	内田	○	○

15 : 45 ~ 17 : 55 < 進行 : 長谷川 >

秋山 優花	顧客ロイヤルティから見た「とちおとめ」のブランド力	内田	加藤	○	
市川 未沙稀	ゲストハウス内の宿泊者の行動ー長野県のゲストハウスを事例にー	内田	加藤	○	
金子 実優	商店街のイメージと区のイメージの関係についてー江東区・砂町銀座商店街, 中野区・中野サンモール商店街, 渋谷区・竹下通りを事例にー	内田	桐越		
菊地 偉織	千葉県市原市付近におけるニホンジカの分布および生態と獣害ーとくにアズマネザサの食痕に着目してー	磯谷	桐越		
井上 海斗	山梨県北杜市における河川からの距離に応じた中・大型哺乳類の分布および被害の現状と住民の意識ーとくにイノシシに着目してー	磯谷	佐々木		
前田 赳秀	房総半島南部におけるイノシシの分布および獣害と環境特性	磯谷	長谷川		○
蘆田 修平	千葉県松戸市常盤平駅周辺におけるカラス類2種の営巣木の分布と特徴およびその周辺環境	磯谷	桐越		

2月9日(火)

10 : 45 ~ 12 : 00 < 進行 : 内田 >

河田 遼太郎	埋立地における津波対策ー東京湾岸3地域を例にー	長谷川	磯谷		
藤井 恵祐	災害避難場所としての寺社立地と安全性ー宮城県5市区町村を例にー	長谷川	磯谷		
吉澤 昌史	川口市における铸物業の現状	加藤	岡島		
鴻巣 侑汰	茨城県におけるスーパーマーケットの立地展開	加藤	岡島		

12 : 55 ~ 15 : 05 < 進行 : 磯谷 >

神田 元樹	埼玉県川越市における中心商店街の変容	加藤	岡島	○	
太田 菜々美	埼玉県におけるカラオケまねきねこの立地展開と利用料金の関係性	加藤	内田	○	○
根本 裕史	関東平野南部における海陸風の特徴	佐々木	磯谷	○	○
野崎 貴弘	1923年の関東地震による震生湖地すべりの位置と地質構造	佐々木	長谷川	○	
木村 宥斗	神奈川県横須賀市における土砂災害発生メカニズムと防災対策	佐々木	長谷川	○	○
赤川 新	学習塾の立地展開	加藤	内田	○	○
小林 陸人	ガソリンスタンドの立地とガソリン価格ー国道20号線沿いに立地するガソリンスタンドを事例にー	加藤	岡島	○	
菅澤 麻優子	農山村の地域づくりにおける既往の研究ー小田切徳美氏の研究を中心にー	加藤	桐越		

注. 地調: 地域調査士取得希望者, GIS: GIS 学術士取得希望者

重要事項！4年生は必ず読むこと！

研究室，図書館から借りだしている書籍・備品は口頭試験の前（2月初旬）までに必ず返却してください。

4年生で未返却の者は，卒業資格を満たしていないとみなします。